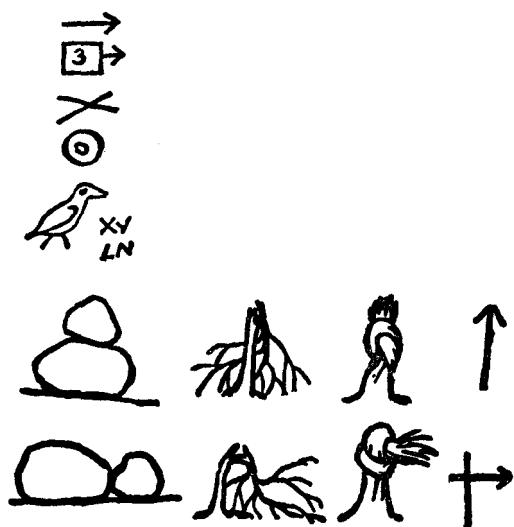


スキルトレーニングに挑戦しよう

～ 隊指導者のプログラム推進力の向上を目指して ～



スキルトレーニング

「野外活動を中心とした活動を通じて、青少年を育成、指導できる指導者」及び「スカウトや保護者に支持されるプログラムを提供できる指導者」の養成を目指し設定しました。

スキルアップ・アドバイザー

平成 24 年度から隊指導者の自己研修を推進するため、スキルトレーニングが導入され平成 29 年 5 月 20 日付で日本連盟から委嘱された方々です。(任期 2 年)

県北 渡辺 千春 氏

県南 柳沼 彰雄 氏

会津 赤城 圭一 氏
夏井 宏 氏

いわき 小齋 雅 氏

スキルトレーニング履修項目は、7 項目です。

「1.ロープワーク 18 細目」「2.地図とコンパス 5 細目」「3.野営技能 9 細目」「4.通信 2 細目」「5.刃物の取り扱い 5 細目」「6.計測と簡易測量 3 細目」「7.救急法 17 細目」詳しくは、「スキルトレーニングの手引き」P-5 スキルトレーニング履修項目一覧で確認して下さい。

スキルアップアドバイザーは、それぞれの項目の細目について、「認定日・認定者欄」に署名します。認定を受ける時は、事前に「スキルアップアドバイザー」及び「トレーナー」に連絡を取って下さい。

「スキルアップアドバイザー」及び「トレーナー」は項目ごとに「項目履修認定者欄」に署名・捺印します。 ※各項目の細目もトレーナーが認定者になります。

平成 29 年度のトレーナーの方々は、下記の 3 名です。

和合 治幸 氏 福島 第 1 団
高崎 友延 氏 いわき 第 3 団
梶原 圭介 氏 美 里 第 1 団

項目を履修したら、加盟登録システムの「指導者訓練歴」画面のスキルトレーニング修了年月日に入力します。 ※登録審査時には、確実に入力しましょう。

全ての項目が認定となった場合、スキルトレーニングの修了となります。

修了認定は県連盟コミッショナーが行います。(スキルトレーニング修了認証)

新しい隊指導者訓練・スキルトレーニングへの道

ロープワークから始めよう！

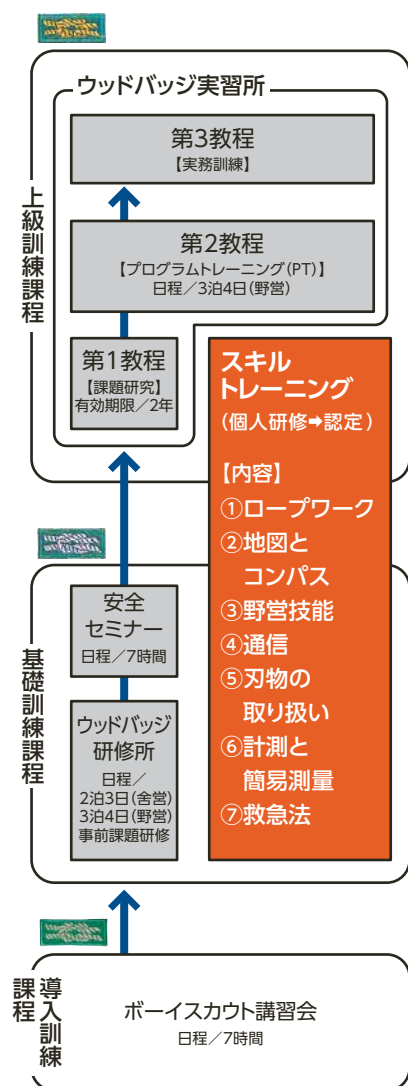
Why not?
Why knot?

※スキルトレーニングとは？

スキルトレーニングとは、ボーイスカウトらしいウッドクラフトの基礎技術を修得することであり、指導者として野外プログラムを推進できる力を身につけることを目標としています。これは、平成25年度より完全実施されている指導者訓練（下の図では、隊指導者に関する部分のみを表示）の特徴でもあります。

スキルトレーニングの課題は、多忙な成人でも修得しやすいように、個人で研修し、トレーナーの履修認定を受けます。全部門共通です。

隊指導者の定型訓練課程



ロープワークはすべての基礎

今月はスキルトレーニングのロープワークの課題を一覧表にしました。ロープワークはウッドクラフトだけでなく、さまざまなスカウティングの基礎となる大切なスキルです。

※それぞれの結び方、用途、特徴などは、市販の解説書や日本連盟発行のスカウトライブラリー「ロープむすび」(税込168円)を参照してください。ユーチューブなどにも動画がたくさんアップされています。

※今月の記事では触れませんが、ロープの適切な管理法、ロープワークでの安全対策などもしっかりと修得してください。

- 練習用のロープはあまり細くないものにしましよう(日本連盟では、カブ用に直径7mm、長さ4m、ボーイ用に8mm、6mのロープを用意しています)。
- ロープの端の処理法も学ぶので、編みロープだけでなく三つ燃りのロープが必要です
- 燃りロープの索端処理をするために、マ

リンスパイク(ヨット用のナイフなどについているが、なければ手芸・裁縫用の目打ちが使えます)が便利です。



- 索端処理の「絡み止め」をするのに、細い糸を使います。糸の太さは処理するロープの10分の1ほどの太さが良いようです。
- ロープどうしを結びとぎに色の違うものを使うと、覚えやすくなるでしょう。



- ロープを結びつけるにはしっかりとした柱などを使います。また、角縛り、筋交い縛りなどに使う棒も便利です。棒は、実際に野外で使うような長めのもので練習するとよいでしょう。

今こそ「ロープの力」に注目せよ！

スカウティングでは、ロープワークを、実用性だけではなく子どもたちの成長のためのプログラムともとらえている。ロープワークの本は多いが、ロープの結び方そのものだけでなく、長い歴史を持つ「結び」の文化に触れたものも少なくない。教育団体のリーダーとしては、そのような本も読んでおき、幅広い視野を養っておこう。



最近のお勧めは、今年3月刊のムック、「ロープの力 ROPEWORK」だ。もちろん、ボーイスカウトも登場している。

「ロープの力 ROPEWORK」
ワールドフォトプレス刊
2,400円(税込)

スキルトレーニングで実演する『ロープワーク』18種



1907年にベーデン・パウエルがブラウンシー島で実験キャンプを行ったときに、あらかじめ覚えておくようにと少年たちに指示した「結び」。



それぞれの課程の修得課目



初級スカウトの進級課目
(ターゲットバッジは2級以上の選択課目)



ターゲットバッジのスカウト技能(キャンプ)、E5「ロープ結び」に含まれる課目



ターゲットバッジのスカウト技能(冒険)、F5「パイオニアリング」に含まれる課目

結索12種

本結び 	一重継ぎ 	ふた結び 	もやい結び
8の字結び 	てぐす結び 	巻き結び 	ねじ結び
縮め結び 	引き解け結び 	馬つなぎ 	トートラインヒッチ

縛材3種

角縛り 	筋交い縛り 	垣根結び
----------------	------------------	-----------------

索端処理3種

アイспライス 	バックsplice 	絡み止め
--------------------	----------------------	-----------------

プラスαでさらに力をつけよう!

進級課目には、下記のようなロープワークもあります(7種類)。トレーニング課目に加えて、覚えておきたい結びです。

- **てこ結び** (ターゲットバッジ E5「ロープ結び」の課目)
- **よろい結び** (E5課目)
- **パタフライノット** (E5課目)
- **腰掛け結び** (E5課目)
- **はさみ縛り** (ターゲットバッジ F5「パイオニアリング」の課目)
- **ショートsplice** (E5課目)
- **えび結び** (くまの修得課目、E5課目)

